

津波 最大7.3メートル

東日本大震災 福島・相馬市



津波被害を受けた家屋＝11日午後5時34分、福島県いわき市、西畑志朗撮影

気象庁によると、東北地方を中心に北海道から九州まで広い範囲で津波を観測した。福島県相馬市で午後3時50分に7.3メートル以上の津波を観測したのをはじめ、茨城県大洗町で同4時52分に4.2メートル、岩手県宮古市で同じ時刻に4メートル以上に達した。

このほか、沖合に浮かぶGPS波浪計では、岩手県釜石沖で午後3時12分に6.8メートル、同宮古沖で同時刻に6.3メートル、宮城県気仙沼広田湾沖で午後3時14分に6メートルを観測。午後6時45分現在の主な観測は以下の通り。

【北海道】えりも町3.5メートル、十勝港2.8メートル以上【宮城県】石巻市3.3メートル以上【岩手県】大船渡市3.2メートル以上【千葉県】銚子市2.2メートル【神奈川県】横浜市・横須賀市1.6メートル【静岡県】沼津市1.4メートル【三重県】尾鷲市1.7メートル【和歌山県】白浜町0.9メートル【高知県】須崎港2.2メートル【宮崎県】宮崎港1.4メートル【鹿児島県】奄美市1.1メートル【沖縄県】南城市0.3メートル